

平成22年度
事業計画書

老人福祉センター横浜市翠風荘

特定非営利活動法人
さかえ区民活動支援協会

1 老人福祉センターの管理運営の基本方針

平成7年4月1日栄区区民利用施設協会の設立以来、地区センター3館、コミュニティハウス4館、こどもログハウス1館、老人福祉センターの9館の施設の管理運営を行ってまいりました。

今般、施設協会は一層の責任の明確化・自立的運営の確保を目的にNPO法人に移行することとし、特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会を設立しました。

自主自立性を踏まえ次の方針に基づき経営を進めてまいります。

老人福祉センターは高齢者の憩いの場・仲間づくりの場・生きがいつくりの場でありますので、利用者の皆様が楽しく・快適に過ごせる、もてなしの気持ちを大切にしておて転倒事故等の防止に努めてまいります。

- 1 高齢者のだれもが、気軽に利用することができる施設「また、利用したくなる施設」を、目指す。
- 2 趣味の教室等を通して、高齢者の相互交流を深めるなど、高齢者の生きがい高める。
- 3 区民ニーズに応え、公共的かつ公平性を担保するとともに、利用者サービスの向上に努める。
- 4 行政サービス等への協力を図る。
- 5 施設管理・会計経理等、当施設協会が一体的に行うことで、経費を節減するとともに、管理費の縮減を図る。

以上の経営方針を前提に利用者が楽しく快適に過ごせるようおもてなしの心を大切にします。また、利用者が高齢者であることから転倒事故防止に努め安心・安全な管理を心がけます。

栄区は、人口12万5,000人と本市では比較的人口が少なく高齢化率が21・7%と本市平均（18・6%）を上回り少子高齢化が進んでいることから高齢化施策・こども施策が課題であります。

区政運営方針の基本目標「あなたが主役の元気なまち・栄区」では「重点取組 1 支えあいでの活力あるまちづくり」が掲げられています。

老人福祉センター翠風荘は、高齢者を対象とした施設ですので、この施設を運営することで高齢化施策を通して「重点取組 1 支えあいでの活力あるまちづくり」に貢献したいと考えております。

最近では地域コミュニティの形成が難しく地域住民が孤立化する傾向があります。特に、高齢者はその活動範囲が限られていることから孤立化傾向が顕著であります。気軽に相談できるご近所の方々が少なくなり、誰にも相談できずに悩みが内面化し深刻化する危険性があります。

こうした状況を回避するには地域コミュニティを再生し地域力が復元して顔の見える関係・気軽に話し合える関係を構築することが望ましいことは言うまでもありません。しかし、地域コミュニティの復元には相当の時間を要します。また、地域コミュニティが形成されたとしても高齢者の活動の場・交流の場は必要であります。

老人福祉センター翠風荘は、高齢者の憩いの場・活動の場・交流の場として設置された施設であり、この施設を活用して「支えあいでの活力あるまちづくり」を推進します。

具体的には、誰でもが気軽に話し合える環境づくりに努め、生きがいつくり、健康づくり、仲間づくりができる取り組みを実施し、高齢者が孤立することなく安心して暮らせるよう支援してまいります。

3 地域の高齢者のニーズと運営方針への反映について（別紙記載可）

栄区区民利用施設協会（平成 22 年度から、特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会）は、現在、地区センター及びコミュニティハウス等の管理運営を通して、地域の方々と密接な係わりを持っております。

特に、シニアクラブ連合会とは三世代交流事業を各地区センターで毎年開催するにあたり、事業の企画・開催について協力を頂きながら、連携を蜜にしております。

また、当協会の理事長が、栄区シニアクラブ連合会会長でもありますので、意見交換・情報交換等も常に行っており、高齢者のニーズを把握し易い状況にあります。

そして、自主事業受講者から「アンケート」を頂くとともに、「利用者の声」の箱も設置いたしますので、高齢者のニーズを把握し、運営方針に反映させることは十分可能と考えております。

4 すべての利用者への公平なサービス提供に対する考え方（別紙記載可）

横浜市の公共施設として、だれもが、楽しく、気持ちよく利用できるよう、公平・公正に管理運営することを基本としてまいります。そのためには、職員の研修を積極的に実施いたします。

利用者に「挨拶」と「笑顔」をもって接し、明るい雰囲気を保つように努めるとともに親切・丁寧な案内を心がけ高圧的対応だと誤解をうけることのないよう接遇に細心の配慮をしてまいります。

また、老人福祉センターが高齢者の活動と交流の場であることを意識して、だれでも気軽に納得して利用できるよう利用方法のルール化を図りトラブル防止に努めてまいります。

5 高齢者福祉活動の実績（別紙記載可）

栄区区民利用施設協会は、地区センター・コミュニティハウス・老人福祉センターなど9施設を運営管理していますが、これらの施設において平成20年度は、155の「自主事業」を実施いたしました。

この自主事業の受講者は一般区民ですが、およそ4割程度は高齢者であり、各施設の利用者の約2割程度が高齢者となっておりサークル活動や地域交流に結びついています。

平成20年度の施設全体の利用実績は、445,923人となっております。

平成20年度実績

施設名	延べ利用者人数	自主事業数	参加延べ数
横浜市本郷地区センター	87,374	41	1,629
横浜市豊田地区センター	104,105	38	1,096
横浜市上郷地区センター	74,659	26	667
上郷コミュニティハウス	11,327	5	626
本郷小学校コミュニティハウス	17,695	7	1,014
庄戸中学校コミュニティハウス	13,286	4	141
横浜市飯島コミュニティハウス	12,493	12	578
老人福祉センター横浜市翠風荘	84,975	13	3,513
横浜市桂山公園こどもログハウス	40,009	9	6,202
合計	445,923	155	16,316

工事のため*桂山公園こどもログハウスは、平成21年1月19日～3月13日まで長寿命化休館

なお、平成22年度の目標値は、

個人利用者数 86,000人（平成20年度実績84,975×1.012）

部屋稼働率 45%（平成20年度実績43%×1.046）

6 職員の採用・配置計画（別紙記載可）

○ 職員の採用

利用者に満足していただくため、高齢者の気持ちを理解でき生涯学習や地域活動等に意欲のある人材を採用します。

- ・ 常勤職員は広く人材を求めるため、一般公募とするほか、老人福祉センターの運営に意欲のある方を採用します。
- ・ 時間給職員は地域性を考慮して一般公募により採用します。また、多くの地域の方々に老人福祉センターの理解者を増やす意味からも、勤務年限は原則として3年とします。

○ 職員の配置

- ・ 常勤職員（所長1名・副所長2名）を配置
- ・ 常勤職員3人による、2交代ローテーション勤務とし、原則として2名が在館し、トラブル等の対応がとれる体制とします。
- ・ コミュニティスタッフ（8時30分～12時30分 4名、12時30分～16時30分 4名）は、隔月勤務とし20名採用することにより、急病・休暇の対応も速やかに取れる体制とします。

7 職員の研修計画（別紙記載可）

○ 利用される高齢者の方々が快適に過ごしご満足いただくには、職員一人ひとりのスキルアップは勿論のこと、高齢者を理解し利用者サービスに徹することが求められております。こうした視点にたち以下の研修を実施します。

- ・ 新採用した職員を対象に、業務内容・接遇・危機管理等の研修
- ・ 全職員に対し、年2回、接遇・人権・救命等の研修
- ・ 所長については毎月開催する館長会議の中で研修を行うとともに、関係団体が開催する研修にも随時参加させることで専門知識の確保に努めていきます。

8 個人情報の取扱について（別紙記載可）

「横浜市個人情報の保護に関する条例」及び平成17年4月1日から施行された「個人情報保護法」に基づき、適正に対処します。

特に、募集要項の中で示された、個人情報特記事項につきましても厳しく守っていきます。

毎年1回、全職員を対象に研修を行うとともに、指定管理者募集要項の中で示された個人情報特記事項につきましても厳守してまいります。

また老人福祉センター利用者の個人情報の収集は必要最小限度にとどめ、二次使用は一切行わず、団体が登録を取り消した場合はその段階で情報は廃棄し、適正に行ってまいります。

- 主な留意点としては、次のとおりです。
 - ① 利用目的を特定し、その範囲を逸脱しない
 - ② 不正な手段で取得しない
 - ③ 本人への利用目的通知
 - ④ 漏洩などの防止措置
 - ⑤ 同意なしに第三者へ情報提供しない

こうした考え方を全職員に徹底いたします。

9 苦情受付体制について（別紙記載可）

- 所長・副所長の3名のうち、原則として2名を配置することにより、いつでも苦情の受付及び対応ができる体制をとっております。
- 館内に、「利用者の声」箱を設置することにより、だれでも、気軽に、意見・苦情を言える場を確保します。
- 苦情処理については、原則として所長が対応していますが、困難な問題や経費を伴う問題等については、事務局と連携し対処します。
ただし、横浜市と調整が必要な場合は、調整を図り速やかに解決を図ってまいります。

10 防犯、防災、緊急時の対応について（別紙記載可）

○ 防犯対策

- ・防犯対策マニュアルを作成し、緊急時の対応の仕方を全職員に徹底し、適宜研修を実施することにより自覚を促します。
- ・近隣交番との連携を日常的に行うことにより、緊急時の対応に備えるとともに、盗難等があった場合は速やかに通報します。
- ・夜間の警備等、緊急時の通報システムを警備会社と契約し万全を期しています。

○ 防災対策

- ・所長が防火管理者の資格を取得します。
- ・防災計画、消防計画を作成し、年2回の防災訓練を実施します。
- ・風水害等の対応については、テレビ等の情報を的確に把握し、利用者の安全を第一に考え、区役所と調整を図りながら対応します。
- ・災害時の連絡体制を整備し、所長の適切な判断により対処します。

○ 緊急時の対応

職員の緊急連絡網を整備し、緊急時の即応体制を図るとともに、区役所との連絡体制も明確にします。

また、警察署・消防署とも日頃から連絡を密にして、連携が保てるようにします。

1.1 情報提供について（別紙記載可）

「翠風荘」において、実施する自主事業及び施設内容等については、利用者にポスター掲示で周知を図ることはもとより、広く区民・市民にも情報提供いたしております。

具体的には、翠風荘のホームページを立ち上げ、自主事業の募集等広く広報を始めました。さらに、栄区のホームページ及び広報さかえやケーブルネット「JCN横浜」や地域情報誌「タウンニュース」等を活用しています。

その他、翠風荘独自の「広報チラシ」も発行します。

さらに、栄区区民利用施設協会が管理運営しております、地区センター・コミュニティハウス・桂山公園こどもログハウスのほか、生涯学習支援センター、社会福祉協議会等を通じ、広く情報提供をいたしております。

1 2 健康づくりや介護予防への取組について（別紙記載可）

老人福祉センターへ通って来られる高齢者の方々が、いつまでも、明るく、楽しく・健康で生活できますように願っております。

そのためには、翠風荘に来られる利用者が、気軽に交流できる雰囲気づくりに努め、日頃からの健康保持についての秘訣や食事メニュー・生活リズム等について情報交換を行い健康づくりについて自覚意識を持ってもらうようにします。また、健康体操などの自主事業を実施し健康管理について啓発しております。

1.3 高齢者に対する健康相談、生活相談、助言等の方法について（別紙記載可）

老人福祉センターへ通って来られる高齢者がいつまでも、明るく、生活できますように願っております。

そのためには、職員が積極的に利用者に話しかけ気軽に相談できる環境整備を行うとともに利用者同士が気軽に声を掛け合い、気軽に話し合える雰囲気づくりに努めます。

自動血圧計や体重計での測定結果について疑問・質問があれば丁寧に説明するようにします。また、血圧降下剤の服用の確認や場合によっては入浴の中止を指導したり、家族や主治医に連絡し適切な処置がとれるように努め事故防止に配慮します。

1.4 高齢者の仲間づくりを推進するための配慮について（別紙記載可）

1人でも多くの方々に、足を運んで頂けるよう、翠風荘の施設・自主事業等についてホームページ・広報さかえ・JCNよこはま・タウンニュース等でPRを幅広く行っています。

また、栄区シニアクラブ連合会に協力願い、あらゆる機会に利用促進を図るようになっています。

仲間づくりの推進については利用者同士の交流が推進されるよう古典文学・書道・音楽・健康体操等の自主事業の企画に参加して頂いたり、卓球をとおしたスポーツ交流や大広間でのカラオケなどを実施し推進しております。

また、利用者同士の交流と地域住民との触れ合いを目的とした文化祭を実施し交流の輪が拡大するようになっています。

1.5 趣味の教室の基本的な考え方（別紙記載可）

趣味の教室の実施にあたっては、地域のニーズ及び高齢者のニーズを十分把握するとともに、多くの方々が参加できるような事業を展開しています。

また、趣味の教室を通して、引きこもりがちな高齢者に老人福祉センターに足を運んで頂き、相互交流を深めることにより、高齢者の生きがいを高めることを目指してまいります。

さらに、幅広く、多くの趣味に参加することにより、新たな仲間もでき、明るく、健康で、豊かな老後を過ごせることが期待できるものと考えております。

また、趣味の教室等自主事業参加者からのアンケートや「利用者アンケート」及び利用者の意見・要望等を参考に実施事業を企画します。

1 6 趣味の教室以外の自主事業の基本的な考え方（別紙記載可）

近年、高齢者が被害者となる可能性が高い「振り込め詐欺」についての講座を実施するなど身近な問題を取り上げて未然防止を図ります。

また、趣味の教室から育った同好会が、現在50団体程ありますので、日頃から精進しているサークルの方々に、一年に1回発表の機会を設けた「文化祭」を開催しています。

この文化祭を開催することにより、サークル相互の交流・親睦が深まり、横の連絡も密になることや地域住民との触れあいで相互理解が深まることなどから明るく、和やかな老人福祉センターの運営が図られるものと考えております。

1.7 経費節減のための取組について（別紙記載可）

- 職員間のコミュニケーションを積極的に図るとともに業務研修を徹底し、効率的・安定的な運営に努めています。
- 施設を安定的に管理するために、永年、培った経験により、廉価で、堅実な施設管理業者と業務提携することにより、利用しやすい施設サービスを図っています。
- 自動販売機を設置することにより自主財源を確保します。
- 施設管理・会計経理等を特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会が一体的に行うことで、経費を節減するとともに管理費の縮減を図っています。

老人福祉センター横浜市翠風荘自主事業計画書

【平成22年度】

団体名 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たりの参加費	自主事業予算額					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
(趣味・教養) 「奥の細道」を読む	60歳以上 30名 0	72,000	72,000	0	72,000	0	0
(趣味・教養) 初心者・囲碁入門	60歳以上 15名 1,000	87,000	72,000	15,000	72,000	15,000	0
(健康) ヨガ呼吸法教室	60歳以上 20名 360	79,200	72,000	7,200	72,000	0	7,200
(趣味・手工芸) アートクレイシルバー ①②	60歳以上 16名 3,000	72,000	24,000	48,000	24,000	48,000	0
(趣味・工芸) 木版画教室	60歳以上 15名 2,000	90,000	60,000	30,000	60,000	30,000	0
(趣味・音楽) 民謡でお国めぐり	60歳以上 15名 0	72,000	72,000	0	72,000	0	0
(趣味・音楽) カラオケに親しむ	60歳以上 15名 6,000	150,000	60,000	90,000	60,000	90,000	0
(健康) 健康体操教室 (前期)	60歳以上 15名 600	9,000	0	9,000	0	0	9,000
(健康) 健康体操教室 (後期)	60歳以上 15名 600	9,000	0	9,000	0	0	9,000
(音楽) 【単発6回事業】 うたごえ広場	60歳以上 25名 0	48,000	48,000	0	36,000	0	12,000
(音楽) 【単発6回事業】 翠のサロン	60歳以上 40名 0	156,000	156,000	0	150,000	0	6,000
(健康) 【単発12回事業】 かわり湯	60歳以上 無制限 0	17,000	17,000	0	0	0	17,000

老人福祉センター横浜市翠風荘自主事業計画書

【平成22年度】

団体名 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たりの参加費	自主事業予算額					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
(趣味・踊り) 【単発12回事業】 みんなで輪踊り	60歳以上 40名 0	72,000	72,000	0	72,000	0	0
(健康) 【単発12回事業】 転倒防止体操	60歳以上 30名 0	72,000	72,000	0	72,000	0	0
(趣味) 【単発2回事業】 演芸大会	60歳以上 70名 0	3,000	3,000	0	0	0	3,000
(地域交流) 翠風荘文化祭	年齢制限無 無制限 0	100,000	100,000	0	90,000	0	10,000
(生活) くらしの安全	60歳以上 無制限 0	0	0	0	0	0	0
(健康) 健康講座	60歳以上 無制限 0	0	0	0	0	0	0
合計		1,108,200	900,000	208,200	852,000	183,000	73,200

老人福祉センター横浜市翠風荘自主事業別計画書

【平成22年度】

団体名 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(趣味・教養) 「奥の細道」を読む	目的 古典に親しむ中で、深き日本人の心を学び、人生の指針とする。 内容 毎年恒例になり、四作品目。 講師：前鎌倉学園校長 福井安正による講話 月2回で1回2時間 「奥の細道」を読む。	実施時期 4月～9月 回数 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(趣味・教養) 初心者・囲碁入門	目的 囲碁を習得し、頭脳を働かせることにより脳の活性化を図る。 内容 講師：浅野眞次 月2回で1回2時間 初心者を対象に少ない石で打ち始める 9・13の路盤を仕様	実施時期 4月～9月 回数 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(健康) ヨーガ呼吸法教室	目的 ヨーガ呼吸法を学び、心身のこわばりをほぐすことにより、心身の健康を図る 内容 講師：小澤美佐子 月2回で1回1時間 インドヨーガ式呼吸法で身体の歪みを矯正する実技指導	実施時期 4月～9月 回数 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(趣味・手工芸) アートクレイシルバー①②	目的 自分だけのシルバーアクセサリーを手軽に作る。 内容 講師：前田久子 銀粘土で作り上げる工程を学びアクセサリーを作る。	実施時期 5月・7月 回数 2回コース2回

老人福祉センター横浜市翠風荘自主事業別計画書

【平成22年度】

団体名 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(趣味・工芸) 木版画教室	<p>目的</p> <p>彫る楽しみを体験しながら、集中心と創造力、そして作り上げる喜びを培う。</p> <p>内容</p> <p>講師：小山栄 月2回で1回2時間 彫刻刀・バレンの使い方の実技指導を受け色彩感覚を磨き版画作品を仕上げてゆく。</p>	<p>実施時期</p> <p>10月～2月</p> <p>回数</p> <p>10回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(趣味・音楽) 民謡でお国めぐり	<p>目的</p> <p>日本各地で歌い継がれる、生活に根ざした日本古来の歌・民謡の心を学び声に出して歌うことにより、古人の生活を思いやる。</p> <p>内容</p> <p>講師：斎藤静子 月2回で1回時間 民謡を三味線・お囃子に合わせ唄う</p>	<p>実施時期</p> <p>10月～3月</p> <p>回数</p> <p>12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(趣味・音楽) カラオケに親しむ	<p>目的</p> <p>日常生活の中では大きな声を出すことも少ない高齢者にカラオケに親んでもらうことにより心身共に健康な日々を送ってもらう。</p> <p>内容</p> <p>講師：昼間紀美枝 月2回で1回2時間 2回で1曲計5曲を個別・全体指導で仕上げる。</p>	<p>実施時期</p> <p>10月～3月</p> <p>回数</p> <p>10回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(健康) 健康体操教室 前期	<p>目的</p> <p>市の委託事業 身体の仕組みを知り、運動不足で硬くなった身体をほぐしながら、心身ともにリラックスさせ、健康維持に努める。</p> <p>内容</p> <p>講師：桜井房子 月4回で1回1時間30分 タオル・ボール・フラフープなど道具を使ったり、ゲーム・フォークダンス・ストレッチなどをする。</p>	<p>実施時期</p> <p>4月～9月</p> <p>回数</p> <p>20回</p>

老人福祉センター横浜市翠風荘自主事業別計画書

【平成22年度】

団体名 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(健康) 健康体操教室 後期	<p>目的</p> <p>市の委託事業 身体の仕組みを知り、運動不足で硬くなった身体をほぐしながら、心身ともにリラックスさせ、健康維持に努める。</p> <p>内容</p> <p>講師: 桜井房子 月4回で1回1時間30分 タオル・ボール・フラフープなど道具を使ったり、ゲーム・フォークダンス・ストレッチなどをする。</p>	<p>実施時期</p> <p>10月～3月</p> <p>回数</p> <p>20回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(音楽)【単発6回事業】 うたごえ広場	<p>目的</p> <p>リラックスし、大きな声で歌うことにより、健康な心身を築いてもらう。</p> <p>内容</p> <p>偶数月1回(第3金曜日・午後)で2時間 顔のストレッチから始めて、誰でも知っている歌をうたい、心をリラックスさせる。季節に合った童謡・唱歌を1回に10曲前後参加者で歌う。</p>	<p>実施時期</p> <p>偶数月</p> <p>回数</p> <p>6回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(音楽)【単発6回事業】 翠のサロン	<p>目的</p> <p>プロによるいろいろなジャンルの音楽。 演奏や歌を聴くことにより、心を癒してもらう機会とする</p> <p>内容</p> <p>奇数月1回で1時間 毎回ヴァイオリン・サクソホーン・フルート・ピアノ・歌などアーティストを迎え、サロンの空間で主にクラシックの生演奏を聴く。</p>	<p>実施時期</p> <p>奇数月</p> <p>回数</p> <p>6回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(健康)【単発12回事業】 かわり湯	<p>目的</p> <p>入浴に変化をつけるため、節目節目にあった入浴剤を投入し、利用者に楽しんでもらう。</p> <p>内容</p> <p>毎月26日は「かわり湯の日」とし、趣向をこらす。</p>	<p>実施時期</p> <p>毎月</p> <p>回数</p> <p>12回</p>

老人福祉センター横浜市翠風荘自主事業別計画書

【平成22年度】

団体名 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(趣味・踊り)【単発12回事業】 みんなで輪踊り	<p>目的</p> <p>参加者全員で、調子を合わせ、そろって楽しく作り上げる喜びを知る。大広間利用者全員で輪になって踊ることにより、一体感と連帯感を育んでもらう。</p> <p>内容</p> <p>講師:新條佳芳 毎月1回で2時間 うろ覚えの輪踊りを、先生の指導のもと楽しく学んでいく。大広間で実技指導を受けながら、覚える。</p>	<p>実施時期</p> <p>毎月</p> <p>回数</p> <p>12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(健康)【単発12回事業】 転倒防止体操	<p>目的</p> <p>加齢にともない、関節や筋肉の衰え、バランス感覚の衰えにより転倒のリスクが高まる。転倒により寝たきりにならない為の転倒予防体操を習得し快適な日常生活を過ごしてもらおう。</p> <p>内容</p> <p>講師:瀬角志津子 毎月1回で1時間15分 足の筋力アップ・腰の筋力アップ・関節の運動など</p>	<p>実施時期</p> <p>毎月</p> <p>回数</p> <p>12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(生きがい)【単発2回事業】 演芸大会	<p>目的</p> <p>大広間は歌や踊りなど個人利用者に自由に楽しんでもらっているが、年2回発表の場としての演芸大会を実施することにより、個々の向上心を養う。</p> <p>内容</p> <p>時期:6月・11月 9時30分～15時 演目:歌・カラオケ・民謡・ウクレレ・マジック・フラダンス・日舞など</p>	<p>実施時期</p> <p>6月・11月</p> <p>回数</p> <p>2回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(地域交流) 翠風荘文化祭	<p>目的</p> <p>各同好会・サークルの活動成果発表の場として開催し、同好会・サークル同士、個人利用者との交流を図ると同時に近隣住民に周知することにより、翠風荘を知ってもらおう。</p> <p>内容</p> <p>時期:10月頃 3日間 終日 展示:書道・ペン習字・生け花・絵手紙・水彩画・水墨画等 発表:フラダンス・ウクレレ・詩吟・マジック・大正琴等 イベント:プロの落語</p>	<p>実施時期</p> <p>10月</p> <p>回数</p> <p>1回</p>

老人福祉センター横浜市翠風荘自主事業別計画書

【平成22年度】

団体名 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(生活) くらしの安全	<p>目的 お年寄りを狙う、悪質行為の最新情報を知り、生活を守る。</p> <p>内容 県の暮らし安全課に依頼している毎年恒例の事業。</p>	<p>実施時期 2月</p> <p>回数 1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(健康) 健康講座	<p>目的 健康生活維持の為、多くの情報を得る。</p> <p>内容 区の保健師を招き、講話等をしてもらう。</p>	<p>実施時期 1月</p> <p>回数 1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
	<p>目的</p> <p>内容</p>	<p>実施時期</p> <p>回数</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
	<p>目的</p> <p>内容</p>	<p>実施時期</p> <p>回数</p>

平成22年度
収 支 予 算 書

老人福祉センター—横浜市翠風荘

特定非営利活動法人
さかえ区民活動支援協会

平成22年度老人福祉センター横浜市翠風荘収支予算書

収入の部

科 目	指定管理料		
指定管理料	69,565,000		
利用料金収入			
自主事業収入			
雑入			
印刷代			
自動販売機手数料			
その他()			
その他()			
その他()			
収入合計	69,565,000		

支出の部

科 目	指定管理料		
人件費	23,554,000		
給与・賃金	20,794,000		
社会保険料	1,511,000		
通勤手当	1,177,000		
健康診断費	54,000		
勤労者福祉共済掛金	18,000		
事務費	2,915,000		
旅費	36,000		
消耗品費	1,138,000		
会議賄費	260,000		
印刷製本費	70,000		
通信費	500,000		
使用料及び賃借料	168,000		
備品購入費	300,000		
図書購入費			
施設賠償責任保険	36,000		
職員等研修費	30,000		
振込手数料	35,000		
リース料	272,000		
手数料	50,000		
地域協力費			
その他(諸費)	20,000		
事業費	900,000		
自主事業費	900,000		
管理費	39,648,000		
光熱水費	14,738,000		
電気料金	2,178,000		
ガス料金	97,000		
水道料金	12,463,000		
清掃費	1,900,000		
修繕費	2,500,000		
機械警備費	479,000		
設備保全費	6,621,000		
空調衛生設備保守			
消防設備保守	200,000		
電気設備保守	5,189,000		
害虫駆除清掃保守	53,000		
その他保全費	1,179,000		
ボイラー設備保全費	13,410,000		
共益費			
公租公課			
事務経費	2,548,000		
支出合計	69,565,000		

差 引	0		
-----	---	--	--